



さわやか環境条例の改正と継続している課題について



竹内 裕 議員

【質問】 さわやか環境条例の見直し作業の進捗状況と、これまでの成功例及び成果例について、また新たに生じた課題などへの対応等について伺う。

【市民生活部長】 さわやか環境条例は施行後16年を経過し、この間の社会経済情勢の変化に伴う生活環境の変化等の実情に即した見直しを行うべく環境審議会に諮問している。今日までの条例施行の効果としては空き缶等の散乱や犬のフン害に関する苦情の減少が挙げられる。

空地の管理については、市が指導した案件の約50%が処理されているが、指導に従わない悪質なものに対する罰則の適用も難しく、環境審議会で解決策に関して審議を行っている。また、空き家問題については、市内で組織する問題空家等連絡会において、対

応等に関して研究協議を進めていきたいと考えている。  
【掲載以外の質問事項】

・ブロック塀診断士制度についての対応と関連した対策について

TPPに参加した場合の地域経済に与える影響について



福田一夫 議員

【質問】 TPPに参加した場合に、地元土浦の地域経済に与える影響、農業、商業、あるいは市民生活にどのような影響が想定されるかを伺う。

【市長】 TPPへの参加に関してメリットが存在し、経済産業省は、TPPに参加しなかった場合に2020年までで10.5兆円の国内総生産の減少、また農林水産省では、TPPに参加した場合、農業生産額で4兆円が減少すると試算するなど、それぞれの立場に沿った分析が行われているが、現時点において土浦の地

域経済に与える影響を予測することは、TPPの具体的な内容が示されていない中では困難である。  
【掲載以外の質問事項】

・TPPについての市長の考えについて

・予算編成における可視化について

子どもの医療費無料制度を中学3年生までの外来も対象とすることについて



久松 猛 議員

【質問】 現在、小学校3年生までの入院・通院、小学校4年生から中学3年生までの入院が対象となっている医療費無料制度を拡充し、中学3年生までの入院・通院とも対象とすることについて伺う。

【市長】 医療費の公費負担については、今後も増大が予想される中、医療福祉制度の市単独事業の見直しも必要となってくる。本市における小児外来の中学3年生までの対象拡大に伴う負担額を試算したところ、年間で約1億円の

財政負担が必要となることから、実施に向けては、医療福祉制度における市単独事業全体の制度内容を改めて検討する必要があるが、他市の事例も参考としながら、今後取り組んでいきたいと考えている。  
【掲載以外の質問事項】

・放射能汚染対策について

・水郷公園テニスコートの利用料の軽減について



「新治バス」運行開始後の乗車状況と目標乗車人数確保策について



矢口 清 議員

【質問】 高齢者・学生等の交通弱者に対する移動手段の確保等の必要性から実施された「新治バス」の、運行開始から現在までの運行状況、利用促進策、課題について伺う。

【市長】 運行開始から1か月間の乗客数は、全体で347人、1便あたりでは0.7人という状況となっており、利用促進策として、新治地区全世帯や各施設への時刻表の配布、地域イベントでのPR、「新治バス通信」の発行などの広報活動のほか、新治バスを活用したイベントを開催している。今後とも、一層のPR活動や運行ルート周辺の観光案内、イベントと合わせたバス利用の促進などのほか、低乗車率の路線のルート変更など、地域の意見を取り入れながら検討を行って、利便性の向上を図り、乗車人数の確保に努めていきたい。  
【掲載以外の質問事項】



新治地区コミュニティバス